

塩ビ製 RR ロング管は被災ゼロ！！

塩化ビニル管・継手協会

国土交通省の調査結果によると、令和6年1月に発生した能登地震における各水道管の被害は、耐震管を含む殆どの管種で被害があった一方、耐震適合管である硬質塩化ビニル製 RR ロング管は、被害がありませんでした。

水道管路の管種別被害状況結果

管種	管路延長	被害件数	管路被害率	被害間隔
	(km)	(件)	(件/km)	(km/件)
VP(RR ロング)管	126	0	0	∞
DIP (耐震)	2078	19	0.009	109.37
PE (融着)	689	11	0.016	62.64
DIP (K 良)	238	41	0.172	5.80
VP(RR)管	1374	412	0.300	3.33
計	4505	483		

備考: 国土交通省 上下水道地震対策検討委員会資料のグラフを表に書き換え、被害間隔^注を追加

注: 被害間隔とは管路延長を被害件数で除した数値

RR ロング管はレベル II 地震動において安全であることが耐震計算で確認済。

(水道施設耐震工法指針・解説(日本水道協会発行)(2022年改正) 参考資料編 2)-P169 参照)

限られた財源で

1. 水道管路の老朽化更新

2. 耐震化

を検討する際、施工性が良く、経済的で地震にも強く、耐震適合管ある

RR ロング管は有望な選択肢の一つです。